

「事業引継ぎガイドライン」改訂検討会第一回会合 議事要旨

日時：令和元年11月7日 15:00～17:00

場所：経済産業省本館17階 第一特別会議室

出席者：山本委員(座長)、石塚委員、稲田委員、今仲委員、大塚委員、
大山委員、岡村委員、河原委員、久保委員、篠山委員、
清水(大)委員、清水(至)委員、瀬戸委員、高井委員、高橋委員、
根津委員、橋爪委員、前田委員、山崎委員

議事概要

- ・ 事務局から、中小企業・小規模事業者におけるM&Aの現状と課題、事業引継ぎガイドラインの改訂の趣旨・目的について説明を行い、今後検討すべき課題について討議が行われた。委員による主な御発言は以下のとおり。
- ・ なお、ガイドラインの改定を本年度末を目途にまとめることとし、次回委員会は本年12月18日に開催することとされた。

(主な御発言)

- ・ M&Aに取り組もうとする経営者の背中を押せるような内容にするべき。
- ・ 特に小規模企業の背中を押せるよう、事業規模等に応じたM&Aの手法等についても記載をすべき。
- ・ 売り手の事業者にとって、M&Aを進めるための分かりやすいチェックリストや工程表のひな型等を提示すべき。
- ・ M&Aを経験したことがない買い手を育てるための留意点を盛り込むべき。
- ・ M&A専門業者と中小企業・小規模事業者が締結する契約の留意点について盛り込むべき。
- ・ 金融機関によるM&A支援に関して、M&Aの工程ごとに他の支援者等との役割分担についてガイドラインで明確化すべき。
- ・ 士業等専門家がM&A支援において取るべき行動を具体的にまとめるべき。

以上